



No 2771

2015-2016年度

会長 中元耕一郎

幹事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗

有田

担当：酒井委員

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ
<http://www.1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

テーマ  世界へのプレゼントになろう
 Be a gift to the world
 世界へのプレゼントになろう

クラブ  奉仕の理想車を走らせよう!!
 Let's drive your ideal car of the service!!

次回のお知らせ

- 平成28年3月3日 第2773回
- ・会員卓話：井上 修平 君
「私の仕事を紹介します」
 - ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

配偶者誕生：橋爪千恵さん、橋爪美智代さん
 結婚記念：なし

本日のプログラム

- 平成28年2月25日 第2772回
- ・会員卓話：脇村 重徳 君
「渋沢栄一を支えた論語の理念」
 - ・ソング：「日も風も星も」

前回の報告（第2771例会）

開催日 平成28年2月18日(木)

点鐘 (中元会長)

ビジターの紹介 (橋爪(誠)親睦活動委員長)

ビジター：ポンピパックダーラーさん(米山奨学生)

米山奨学金授与



中元会長から、米山奨学生のポンピパックダーラーさんへ2月分の奨学金が授与されました。

今月の誕生・結婚祝

(橋爪(誠)親睦活動委員長)

会員誕生：松村君、橋爪(正)君



2月の お誕生日

(左から)
 松村君、橋爪(正)君です。
 おめでとうございます！

会長の時間 (中元会長)

去る2月1日、会員の浦元信さんがお亡くなりになりました。会員の皆様にはお通夜とご葬儀に参列、立礼を頂き誠に有難うございました。

浦さんの奥様から、当クラブにお礼のお手紙と御志を頂戴しました。クラブとしましては、お気持ちを尊重し、ありがとうございました。浦さんのお手紙でお知らせ致しました。

さて、『走れメロス』という小説を皆さん、一度はお読みになったことがおありでしょうか。太宰治が30歳の頃に書いた作品です。あらすじをご紹介します。

時代は古代ギリシア、舞台は現在のシチリア島とされています。村の羊飼いのメロスが二年ぶりにシラクスの町を訪れると、人を信じる事の出来ないディオニオス王が、息子も妹も大臣も、果てには皇后まで殺すといつてもないことをやっていました。これに激怒したメロスは王をやっつけようと、城に侵入しますが捕えられ、たまたま持っていた短刀が見つかってしまい、王じきじきの尋問を受けることになります。メロスは命乞いなど決してしないけれども、妹の結婚式を済ませたいので、処刑までに3日間の猶予がほしいと懇願します。ところが王が信用しないので、友人であるセリヌンティアスを代わりに人質として置き、自分が帰って来なければ彼を殺せと提案し受諾されました。城に連行されたセリヌンティアスに事情を話し二人は抱擁して別れま



す。メロスは大急ぎで村に帰り、妹の結婚式を済ませ、3日目の朝、また王宮に向けて走り出します。川の氾濫による橋の流失や山賊の襲来など、度重なる不遇に出逢って疲労困憊し、一度は友を裏切って逃げてやろうかと思えます。しかし、気を取り直して走って走って日没直前、セリヌンティウスの処刑寸前にメロスは到着し、刑の執行を中止させました。メロスは友に、ただ一度だけ裏切ろうとしたことを告げて、自分を殴れと言ひ、友もまた一度だけメロスを疑ったことを告白します。そして二人は殴り合い、抱き合って号泣します。この光景の一部始終を見ていた王は敗北を認め、心打たれ、自分も友達にしてほしいと言うところで物語は終わります。

私は、友人とか、友情について考えるとき、時々この走れメロスのことを思い出します。メロスの物語は、真実かどうか、好意と友情を深めるかにも繋がる、簡潔ではありませんが、深い物語であると思えます。友情が試されるような機会はめったにないかもしれません。しかし、友人に対して常に真心で接しているか、その友情をこれからもずっと深める努力を続けているだろうか、皆さんも時々、メロスを思い出してみてください。

最後になりましたが、私たちの尊い友人である浦さんのご冥福をあらためてお祈りしたいと思います。

幹事報告

(上野山(栄)幹事)

1. 有田南RC 坊岡会長エレクトより有田3クラブ次年度会長幹事合同会議の案内 2月19日(金)18:30より美よし荘にて
2. 地区より
 - ①国際ロータリー理事ノミニーの指名委員の推薦依頼の件 地区大会審議事項の追加について
 - ②地区大会登録の御礼が届く
 - ③米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーの引き受け願いが届く 引き受ける方向で返信済み
3. ロータリー米山記念奨学会より
 - ①ハイライトよねやま191号が届く
 - ②インターネットバンキングを利用した寄付についてのアンケートの集計結果について (嶋田(崇)米山副委員長へ)
4. 御坊東ロータリークラブ森本会長より創立20周年記念例会ご参加のお礼が届く
5. 有田南RCより3クラブ合同例会の写真をいただきました。お配りしています。
6. 有田経済クラブよりクラブ通信307号が届く(後方掲示)
7. 他クラブ週報 田辺西ロータリークラブ (後方掲示)
8. 地区大会へのバスはAM8:00に中紀バス駐車場(野)を出発します。その他の希望乗車は橋爪親睦委員長に申し出てください。

9. 第8回通常理事会報告

<報告事項>

1. IM2組会長幹事会報告 2月2日、親睦を中心に行われた。次年度は有田が幹事として早い時期に行う旨を松村会長エレクトに引き継いだ。

<協議事項>

1. 2月、3月度の例会プログラム【承認】
2. 1月度試算表【承認】
3. 新年例会懇親会報告【承認】
4. 地区大会の件【承認】
信任状 選挙人として中元耕一郎
5. iPad・タブレット 講座(初級編)の件【承認】
FAXや電話にて告知すること
6. 米山奨学生ダーラーさん誕生日会&送別会の件【承認】 3月10日例会終了後 経済クラブにてお茶会 餞別品iPad
7. 有田RC親睦ゴルフコンペ&春爛漫花見会の件【承認】 4月10日
8. 次回米山奨学生受け入れの件【承認】
9. 次年度組織図【承認】
10. その他
有田地方スポーツ大会の優勝カップ寄贈について話し合いがなされた

ロータリー友誌

(酒井R広報委員)

*ロータリーの友誌2月号

横書き8Pに大分RCの職業体験が紹介されています。当クラブでも座学で職業についての授業を初島中学で行いましたが、実地を絡ませた職業体験は更に記憶に残ると思います。また大阪南RCの大阪ドームで元プロ野球選手を呼んでのスポーツ教室は子どもたちに夢を与える取組みといえます。名古屋北RCのウメガメ保護活動参加は自然を守る優しい子どもたちを育みます。いろいろと参考になると思います。22Pには2016年5月のソウル国際大会開催にあたり高陽の見所を紹介していますのでこちらも参加予定の皆様は参考としてください。

縦書きにはレジェンドとしてスキージャンプ界で活躍される葛西選手の講演が掲載されています。彼の生き様は非常に学ぶところも多いと思いますので是非熟読をお薦めいたします。

委員会報告

*親睦活動委員会(橋爪(誠)委員長)

- ①本日例会終了後、「iPad・タブレット講座(初級編)」を開催致します。
- ②3月10日(木)例会終了後、米山奨学生ダーラーさんの送別会を経済クラブで行います。
- ③4月10日(日)親睦ゴルフコンペを有田東急で開催致します。また、「フューネラル匠」にて花見宴会も実施します。会員皆様のご参加をよろしくお祈りいたします。
- ④2月28日(日)地区大会参加者のバスをご利用される方へ、当日までにバスの乗り場所確認の案内状を作成致します。

出席報告 (應地例会運営委員長)

本日の会員数27名
 (出席規定免除会員9名)
 出席会員数24名
 (出席規定免除会員8名)
 92.30%
 1/28 84.62%
 MU:なし

上野山英樹、石垣洋介 上野山捷身、松村秀一、岩本道弘、酒井隆正、江川正文、應地正章、中村吉伸、中元耕一郎、脇村重徳 計14名



第1班 リーダー

上野山 栄作 君

ニコニコ箱の報告 (中村SAA)

中元君:本日の後期IDM発表、よろしくお願い致します。
 上野山(栄)君:本日、IDM1組発表させていただきます。ダーラーさん、もうすぐ社会人ですね。
 岩橋君:先日のIDMには成川(守)先生に連絡いただきながら帰宅が遅くなり欠席してしまいました。すみません。
 橋本君:明後日2/20、孫の1才の誕生日です。先週末、休みをとって群馬まで孫を見に行ってきました。すくすく成長し、うれしい限りです。
 松村君:IDMリーダーさま、発表よろしくお願い致します。
 成川(守)君:先日はIDMで橋本リーダーにお世話になりました。本日、早退します。
 石垣君:上野山栄作君、橋本拓也君、IDMの発表よろしくお願い致します。
 上野山(捷)君:上野山栄作君、橋本拓也君、IDMの発表、御苦労さんです。
 宮井君:上野山栄作さん、橋本拓也さん、IDMの発表、よろしくお願い致します。
 橋爪(正)君:上野山栄作さん、橋本拓也さん、IDMの発表、よろしくお願い致します。
 児島君:橋本さん、IDMの発表よろしくお願い致します。
 酒井君:先日の夜間IDM、おつかれまさでした。リーダーの皆さま、発表よろしくお願い致します。
 嶋田(崇)君:IDM委員長さん、本日発表ご苦労様です。
 橋爪(誠)君:IDMリーダーの方々、ご苦労様です。発表よろしくお願い致します。
 中村君:上野山(栄)さん、橋本さん、IDM発表御苦労様です。

まずは情報研修委員長の橋爪正芳さんから趣旨説明が行われた。会長エレクトの希望により、多数の委員会の中から親睦活動委員会と青少年奉仕委員会2つの委員会に絞り、次年度事業に反映させたい事柄について具体的に考えて欲しい。例えば毎年同様に行われている、みじかな事業を考え直し新しい事業はできないだろうかという発想もあって良い。

又、松村会長エレクトより、私自身は野外で行う事業をと考えていますが、皆さんのご意見を聞いて来年度を考えていきたいと思う。

1. 親睦活動について

- ・同じものばかりでも困るが、毎年親睦委員会はよく考えていると思う。通常毎年行っている事業を削ることはなくてもいい。
- ・過去を振り返ると親睦活動を多数やるということは行っていない。→ 奉仕活動を行いながら親睦をはかっている。
- ・アクト、米山奨学生が来ている時には親睦活動を行うに十分に活用できる。
- ・有田3クラブでテーブルディスカッションを行った際、奉仕活動をしながら同時に親睦活動を行っている事例を聞いて良いと思った。例えば清掃作業をした後、家族も一緒にBBQやビーチバレーを行うなどすることで、家族も清掃活動に興味を持てる。
- ・過去に行われた手の込んだ月見例会は非常に印象深かった。反面、現在の人数に合わせた企画が必要である。
- ・BBQやアウトドアをやってみたいが、天候や年齢も気になるところで、行っていいのだろうか？
- ・美味しい食事会やBBQを行うことも良いと思います。
- ・茶道や書道などの体験的なことを行うことで自分の世界観が変わった。楽しみながら学べる親睦活動。旅行に組み入れることも良い。
- ・親睦旅行は自分が行ったことのない事柄や鑑賞したことがない事柄で自分自身の趣味の幅が広がるので普段触れられないようなものがある。
- ・相撲を観戦したい。今年は国際大会参加者も多いので来年度は一泊旅行をお願いしたい。
- ・上海への旅行は旅行会社では体験できない旅行が提

後期 | IDMの発表

テーマ

「親睦活動委員会の活動について」
 「社会青少年奉仕委員会の活動について」

◎第1班

開催日:平成28年2月4日 20時30分～22時10分
 場所:橘家
 出席者:上野山栄作(リーダー)、成川雅史(サブリーダー)、橋爪正芳(情報研修)、應地正章(情報研修)

供協力できるのでお任せいただきたい。

- ・会長は自分がしたいことができる特権を持っているので、方法については周りで決めるのは良くない。次年度は松村さんがやりたいことをやって欲しい。その時の会長と委員長の裁量に任せるべきです。
- ・タブレット教室など、学びながら親睦を図ることは非常に良いことだ。
- ・市や他の団体が行っている行事に参加し、奉仕作業をすることで親睦がはかれるのではないのでしょうか？社会奉仕をしながら親睦を図る。
- ・人数も少ないので奥様方も入ってやれば良い。
- ・過去では、1時間くらい前から経済クラブに座って親睦を深めていた。なんでも腹を割って話し合える状態が良い。新入会員に対しても心を開いて接しているつもりです。
- ・家族女子会などは勉強にもなり良い。
- ・私は新入会員でロータリーのことはまだわかっていないのですが、出席をできるだけすることを考えている。新入会員に対する親睦は出来ているのだろうか？一緒にメイキャップに行くことも大切なこと。
- ・出席率を上げる例会にすることが親睦を深めることにつながる。
- ・女性会員は親睦についてどう考えているのかも理解してあげるほうが良い。
- ・例会に出て行きたい雰囲気が最重要だと考える。
- ・例会の席は入れ替えるほうがより多数の方に親睦が図れる。

<リーダー私感>

具体的な親睦活動の例と他の事業や例会を通じての親睦の双方向から話が弾んだ。双方必要なことだと思うが、良い奉仕活動を切磋琢磨しながら成功させる中で生まれる親睦が一番ではないかと考えられた。会員の高齢化に向けた事業の反面、アウトドアなどにも是非チャレンジしていただきたいと思います。

2. 社会青少年奉仕

- ・地域社会にどのようなニーズがあるのか、調べる必要がある。ニーズのないものをしては仕方ない。全員で参加できるものでなくてはならない。必要に応じて地区補助金を運用する。スポーツ指導や楽器、芸能等のようなものはやりにくい。寄付、協賛金を渡すだけというような事業もダメだと思う。障害者に向けた事業や中高校への出前講座、医療市民講座なども良い。→ 箕島高校、有田中央高校に向けて、就職支援事業を考えている。社会人としてどうあるべきか？どのように準備すべきか？実際の体験をもとに企業人から発信したい。高校にこのような討論会に対するニーズがあるか調査が必要。
- ・当会で高卒新卒募集している事業所からの支援も魅力ではないでしょうか？
- ・南のクラブでゴルフに力を入れて大会を行っているのは羨ましいことだ。

- ・他県の大学生が有田を魅力ある地域と感じ、訪れる機会を作れる事業。先々有田に興味を持って移住してもらえることを目的とした事業。
- ・地元の学生が有田に魅力を感じ、このような起業家がいることを認識してもらい、大学卒業後に地元で働いてくれるような印象付けられる事業。
- ・奨学金制度など、有田市に就職してもらえるしくみ。地元の若者が地元で就職できるきっかけ事業。地元の素晴らしい企業のPR。
- ・ホームページで事業を募集してみるのもいい。奉仕活動の公募。
- ・地域の団体や若者たちの事業支援として支援金に枠組みを作り、事業を募集して、プレゼン大会を行い、優秀な事業に対して資金援助や協力をするという方法。
- ・クリーン作戦、桜木の手入れは止められないと思う。継続する事業は今後考えるべきだと思います。桜木の手入れのような継続的なものはふさわしくなく、もっと前向きなものに費用を使うべき。基本的には単年度で終わる事業であって欲しい、次の委員長が自分の思うことができなくなるので。
- ・外国人と多くの子供が触れ合う事業。芸術祭の開催。
- ・インターアクトを今一度研究してみたい。
- ・地域ニーズはこちらで作れば良いのではないだろうか？
- ・人生観を伝える事業(中学校での授業)は続けていくべき。

<リーダー私感(3つの柱)>

1. 地域の高校生を対象に社会生活・就職に対する準備事業
2. 地方創生、人口維持にもつながる地元の若者が地元で働けるきっかけ事業
3. ホームページを利用した事業募集

<総評>

浦さんの通夜の後で先に食事をとっていただき、始めたのは20:30頃であったにも関わらず、内容の濃いIDMであった。イレギュラーな方法でしたが、これもまた良かった。私の意見として親睦活動は内向きで自己研鑽が伴うもので親睦が図れる事業が望ましい。青少年事業については、あくまでも社会ニーズに沿って成果がきちんと地域にPR出来る事業が望ましい。

◎第2班

第2班 リーダー

橋本 拓也 君



開催日：2016年2月8日（月） 18時30分～

場所：橘家

出席者：橋本拓也（リーダー）、橋爪誠治（サブリーダー）、児島良宗（情報研修）、成川守彦、嶋田崇、宮井清明、井上修平 計7名

<内容>

1. 親睦活動

①やりたい事、良かったこと

- ・大勢の会員が出席できる事業が良い
- ・基本は多くの会員に喜んでいただくこと
- ・会長の意向を重視して事業を考える
- ・自分では行けない所へ旅行や飲食ができるのは良い（例：おでんの懐石）
- ・めったに見れないような催し物が良かった
- ・神社仏閣や名所への旅行など良かったので、各年に実施してほしい
- ・ライオンキングなど普通なら家族で行かないところへ行けたのは良かった
- ・毎年の親睦家族旅行は楽しみにしている
- ・各年にイベントを変化（観劇・観光のサイクル）
- ・家族旅行がバス移動なので、気兼ねなく夫婦でお酒が飲めてうれしい
- ・経済的負担が少ないのがベター
- ・新入会員が入会後のイベント（ムギ君の歓迎会やその他の行事）への参加は会員と親しくなることができ良かった
- ・ゴルフや卓球などスポーツを通じての親睦
- ・タブレットの勉強会（皆で教え合う）
- ・全員参加型でなくても、少人数の催しが幾つかあってもよい
- ・海外クラブと提携があれば国際交流イベントが出来る

②課題・反省

- ・旅行などは会員の意見が一致しないので難しい（一泊or日帰り）
- ・席の決め方など不公平のないように決めてほしい
- ・新年例会が豪華になりすぎ、会長に負担掛かりすぎ
- ・ニコニコ箱も会長&幹事への負担が大きくなってきている
- ・ニコニコ箱は毎回しなくてよい、嬉しいことがあった時にするもの
- ・過度な・無理な会員負担を避けよう
- ・家族を巻き込むことに負担が掛かっている会員もいる
- ・昔の企画に、母子家庭支援の奨学金があったが続かなかった（多額の金が必要になり、継続するのが難しい）

2. 社会青少年奉仕活動

①やりたい事、良かったこと

- ・最近実施している事業で良いと思う
- ・若い人材を育てることを地域でするとなると今の形が良い
- ・地元の学生と何か触れ合う機会を作りたい
- ・みなさんが喜んでくれている今の形が良い
- ・米山やロータリー財団は他地域の方への奉仕なので地

元への寄付も良い

- ・職業紹介事業は良い、市内の中学校を毎年回ったら（4年毎）
- ・防災に関する事をやりたい
- ・単年度事業でその年の委員長がやりたい事業やるのが良い
- ・城南RCの小・中学生の暗唱大会なども良い
- ・ただ単に寄付するのではなく、会員も一緒に参加する形が良い

②課題・反省

- ・有田中央高校での農作物の品評会（有田クラブ賞）は長続きしなかった

③番外編

- ・嶋田（崇）君：最近会員卓話が多くなった。外部卓話を増やした方が良い

閉会・点鐘（中元会長）



日程	3月の例会プログラム
3/3(木)	会員卓話 井上修平君 「私の仕事を紹介します」
3/10(木)	会員卓話 上野山 英樹 君 「職業奉仕が危うい」 ☆例会終了後 ダーラーさんの送別会 
3/17(木)	休 会
3/24(木)	外部卓話 久保井 亮一 氏 (大阪大学名誉教授) 「受身の“ストレス応答”から自発能動の“挑戦と応戦”へ」
3/31(木)	外部卓話 渡邊 俊幸 氏 (有田市立病院 副院長) 「中高年のための泌尿器科学」